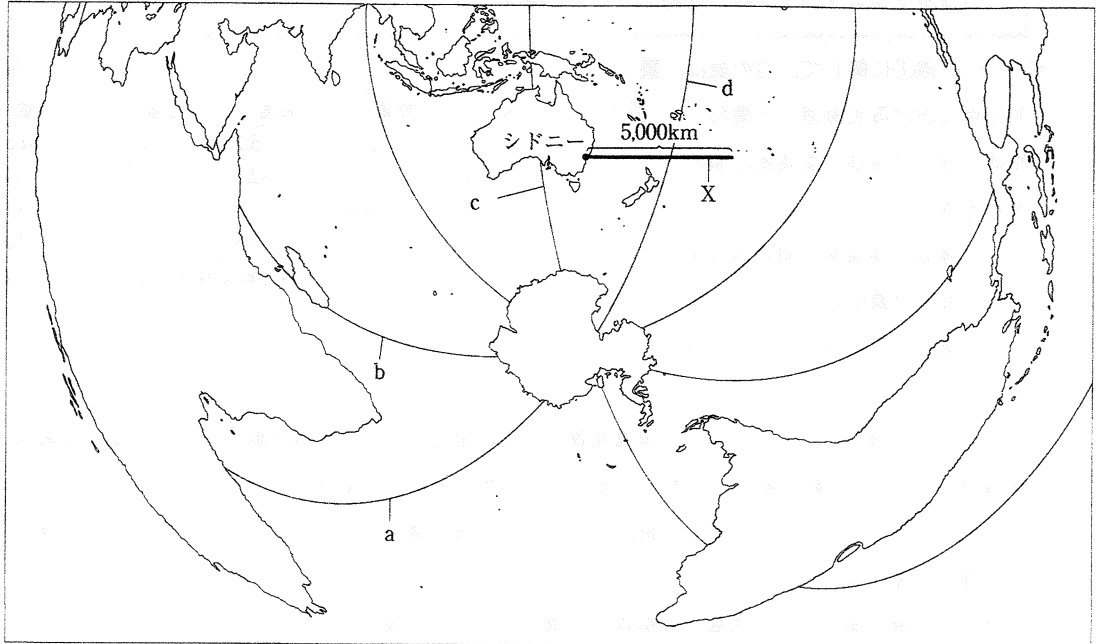
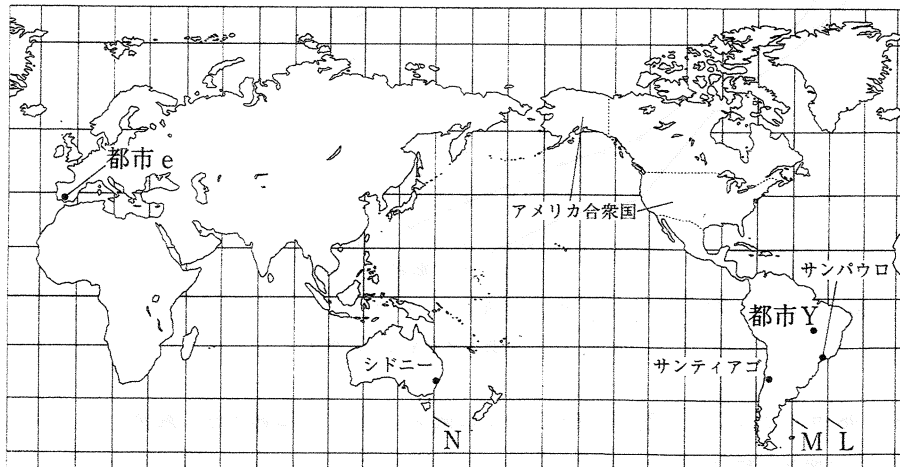


問 1 次の略地図Ⅰは、シドニーを中心とした世界地図の一部分を抜き出したもので、シドニーからの距離と方位が正しく表されている。また、略地図Ⅱは、緯線と経線が直角に交わった地図である。これらの地図について、あとの各問いに答えなさい。なお、略地図Ⅰは、緯線は省略しており、経線は本初子午線から45度ごとに引いてある。また、略地図Ⅱは、緯線は赤道から20度ごと、経線は本初子午線から15度ごとに引いてある。

略地図Ⅰ



略地図Ⅱ



- (ア) 次の[]中の[あ]、[い]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅰに[あ]で示した経線は、本初子午線である。また、略地図Ⅰに[い]で示した経線は、日本列島を通過している。

1. あ：a い：c 2. あ：b い：c 3. あ：a い：d 4. あ：b い：d

- (イ) 次の[]中の[う]、[え]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅱでは、シドニーの右の方には[う]があるように見えるが、略地図Ⅰで実際の方位を調べると、シドニーの真東には[え]があることがわかる。

1. う：アフリカ大陸 え：ユーラシア大陸 2. う：アフリカ大陸 え：北アメリカ大陸
3. う：南アメリカ大陸 え：ユーラシア大陸 4. う：南アメリカ大陸 え：北アメリカ大陸

- (ウ) 次の[]中の[お]、[か]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅱにあるサンパウロからシドニーにサンティアゴ経由で航空機で行った。サンパウロを出発した航空機は5時間かけて現地時間の7月17日正午にサンティアゴに到着した。空港内で待ったあと、飛行機を乗り継いで、14時間の飛行時間でシドニーに現地時間の7月18日午後6時に到着した。サンパウロを出発してからシドニー到着までに、21時間かかった。この航空機はサンパウロを現地時間の[お]に出発し、また、サンティアゴへの到着から出発までの待ち時間は[か]時間であったことになる。なお、標準時の基準となる経度は、サンパウロが略地図ⅡのL、サンティアゴがM、シドニーがNの経線で示している。また、サマータイムの設定はないものとする。

1. お：7月16日午後9時 か：2 2. お：7月16日午後9時 か：5
3. お：7月16日午前8時 か：2 4. お：7月16日午前8時 か：5
5. お：7月17日午前8時 か：2 6. お：7月17日午前8時 か：5

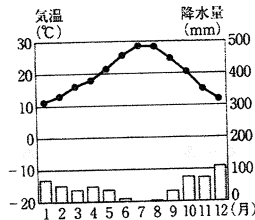
- (エ) 次の[]中の[き]、[く]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図ⅠにXで示した線は、シドニーから5000kmの線であり、その先端は[き]上にある。シドニーから5000kmの地点を全て結んだ範囲には、[く]の国土の一部が含まれる。

1. き：大西洋 く：インドネシア 2. き：太平洋 く：インドネシア
3. き：インド洋 く：インドネシア 4. き：大西洋 く：インド
5. き：太平洋 く：インド 6. き：インド洋 く：インド

- (オ) 次のグラフは、略地図Ⅱにある都市eの月ごとの平均気温と降水量を表したものである。都市eの周辺で見られる伝統的な住居の説明と都市eの周辺で見られる代表的な農産物の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ



(気象庁ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

伝統的な住居

- m. 木や竹などで作られた、高床の住居
n. 窓が小さく、石でつくられた住居

代表的な農産物

o. オリーブ

p. ココヤシ



1. mとo 2. mとp 3. nとo 4. nとp

- (カ) 次の[]中の[]け、[]こにあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅱ中のアメリカ合衆国は、16世紀以降、ヨーロッパからやって来た移民によって開拓が進められ、もともと住んでいた[]けとよばれる先住民は、住む場所を追われ、人口が減少した。近年は、メキシコやカリブ海諸国、南アメリカ州からの[]こ語を話す移民の人口が増えている。

1. け：ヒスパニック こ：スペイン 2. け：ネイティブアメリカン こ：スペイン
3. け：ヒスパニック こ：英 4. け：ネイティブアメリカン こ：英

- (キ) 次の表は、略地図Ⅱにある都市Yを首都とする国の輸出品と輸出額の割合を表したもので、表Ⅰまたは表Ⅱのいずれかが1977年、もう一方が2015年のものである。これらの表について説明した、あとの[]中の[]さ、[]しにあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表Ⅰ

大豆	11%
機械類	8%
肉類	8%
鉄鉱石	7%
原油	6%

表Ⅱ

コーヒー豆	19%
植物性油かす	10%
機械類	8%
鉄鉱石	7%
大豆	6%

(『日本国勢図会』『世界国勢図会』をもとに作成)

この国は、近年、[]さきた。そのため、1977年には輸出品の第1位であった[]しは、2015年には上位には含まれないようになっている。

1. さ：モノカルチャー経済からの脱却をはかるため、農業の多角化を進めて し：大豆
2. さ：モノカルチャー経済からの脱却をはかるため、農業の多角化を進めて し：コーヒー豆
3. さ：プランテーションでの商品作物の栽培を強化して し：大豆
4. さ：プランテーションでの商品作物の栽培を強化して し：コーヒー豆

問2 Kさんは、夏休みを利用して北海道を訪れ、さまざまなことを調べてメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

北海道は、広大な土地を背景とした①農業が盛んです。鉱産資源にもめぐまれており、かつては全国有数の②石炭の産地でした。また、貴重な自然環境も大きな特色の一つで、なかには世界自然遺産やラムサール条約に登録されている場所もあります。

(ア) ——— 線①に関して、右の表は、表 (％)

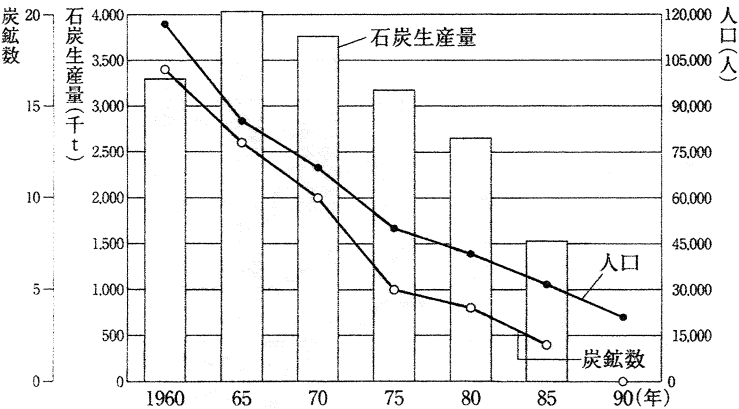
2015年における北海道、千葉県、和歌山県、沖縄県の農業産出額の割合を表したものである。このうち、北海道の農業産出額の割合を表したものを表中の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

道・県	米	野菜	果実	畜産	その他
1	0.5	13.0	6.1	45.6	34.8
2	7.5	16.0	62.0	5.1	9.4
3	9.7	18.8	0.5	54.9	16.1
4	12.9	39.7	3.8	30.6	13.0

(『データでみる県勢2018年版』をもとに作成)

(イ) ——— ②に関して、Kさんは、北海道有数の石炭の産地であった夕張炭鉱^{ゆうばう}の石炭生産量、炭鉱数、夕張市の人口の推移を調べ、グラフに表した。グラフについて説明したあとの[あ]、[い]、[う]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ 夕張炭鉱の石炭生産量、炭鉱数、夕張市の人口の推移



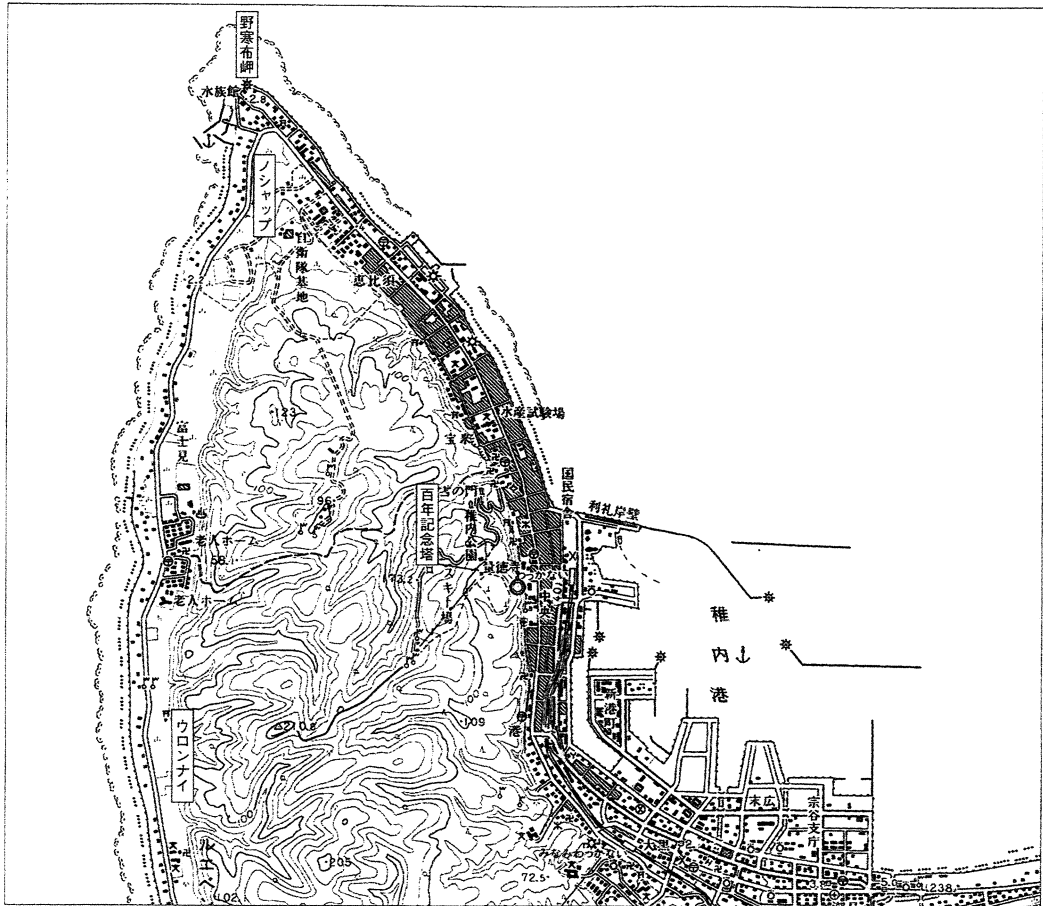
(夕張市資料をもとに作成)

1960年から1985年にかけて、[あ]は約9分の1に減少し、[い]は約半分に減少した。この期間中に[う]は増加し続けていたことになる。

1. あ：炭鉱数 い：石炭生産量 う：1炭鉱あたりの石炭生産量
2. あ：石炭生産量 い：炭鉱数 う：1炭鉱あたりの石炭生産量
3. あ：人口 い：石炭生産量 う：炭鉱数
4. あ：炭鉱数 い：人口 う：石炭生産量

- (ウ) Kさんは、地形図Ⅰ、地形図Ⅱをもとに北海道の最北端にある稚内市を訪れて調査することにした。
これらの地形図に関して、あとの各問いに答えなさい。

地形図Ⅰ



(5万分の1の地形図 平成8年第2回編集 国土地理院作成 一部改変)

- (i) 次の[]中の[え]にあてはまる語句をカタカナ3字で書きなさい。

地形図Ⅰにある「ノシャップ」、「ウロンナイ」といった地名は、[え]語をもとにしたものであり、このような地名は北海道各地に見られる。

- (ii) 次の[]中の[お]、[か]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Kさんは、地形図Ⅰにある野寒布岬^{のしやっぽふみさき}に、北に向かって立ってみた。ここは、左手方向には日本海、右手方向には宗谷岬^{そうや}があり、宗谷岬の東は[お]に面している。それから、稚内が開かれてから百年を記念して1978年に建設された「百年記念塔」の展望台の上ってみた。展望台の一番上は地上からの高さが70mあるので、標高約[か]mのところにあることになる。

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. お：オホーツク海 | か：140 | 2. お：オホーツク海 | か：240 |
| 3. お：太平洋 | か：140 | 4. お：太平洋 | か：240 |

(iii) 地形図Ⅱに関して、次の 中の き、く にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの 1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. き: 8,500 く: ^{あれち}荒地 2. き: 8,500 く: 水田
3. き: 17,000 く: 荒地 4. き: 17,000 く: 水田

問3 Kさんは、旅に関する歴史について調べたことをカードⅠ～Ⅵにまとめた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ

新潟県産の①縄文時代のヒスイが各地で出土しており、人々が移動していたことがわかる。

カードⅡ

②律令政治が始まると、都と地方の間に道路が整備され、旅が早くなった。

カードⅢ

商工業が発達した鎌倉・室町時代、商売目的の旅の機会が増えた。

カードⅣ

安土桃山時代、④織田信長は旅の便をよくする政策をとった。

カードⅤ

⑤江戸時代には、庶民が気軽に旅をするようになった。

カードⅥ

江戸時代ははじめごろまでは、海外との交流も盛んだったが、⑥鎖国中は海外への旅は禁止された。

(ア) —— 線①に関して、縄文時代以降のできごとを、次の1～4の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに2番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 大型の動物を追って人々が日本列島に移り住んだ。
2. 奴国の王が中国の皇帝に使いを送り、金印を授けられた。
3. 邪馬台国の女王卑弥呼が中国の魏に使いを送り、親魏倭王の称号と金印を授けられた。
4. 倭の5人の王が中国の南朝の皇帝に使いを送った。

(イ) —— 線②に関して、律令政治が始まったころの人々の様子などについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 農民は耕作している土地の所有権を認められる一方、自由に移動できなくなった。
2. 農民は惣という自治のしくみで団結し、借金を取り消しなどを求めて土一揆をおこした。
3. 農村に農具や生活用品をつくる職人が住みつき、寺社の門前などに定期市が立つようになった。
4. 農民は、特産物や布を税として都まで運んで納めた。

(ウ) —— 線③に関して、室町時代の運輸や通信の様子について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 東北や北陸の物資を日本海、瀬戸内海を経て、大阪まで運ぶ航路が整えられた。
2. 年貢米などの荷物を馬の背や牛が引く車にのせて運ぶ運送業者が活動した。
3. 主要な都市の間で、人が走って手紙を届ける制度が整えられた。
4. 朝廷の役人が乗りつぐ馬などを用意した駅が、幹線道路沿いに整備された。

(エ) —— 線④に関して、織田信長が行った政策と、織田信長が関係した戦いの組み合わせとして最も適するものを、次ページの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

政 策	A：各地域を藩というしくみで治める大名と主従関係を結ぶことで、全国を支配する幕藩体制を確立した。
	B：城下の関所を廃止したり、市場での税を免除して自由に商工業が営めるようにした。

戦 い	a：桶狭間の戦い
	b：関ヶ原の戦い
	c：鳥羽・伏見の戦い

1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

(オ) ——線⑤に関して、あとの各問いに答えなさい。

- (i) 江戸時代に各地の旅を紀行文にまとめた松尾芭蕉の作品と、松尾芭蕉があらわした紀行文の題名の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

作品	A: 閑さや 岩にしみ入る 蟬の声
	B: 白河の 清きに魚の 住みかねて もとのにごりの 田沼恋しき

紀行文	a: 『徒然草』
	b: 『古今和歌集』
	c: 『奥の細道』

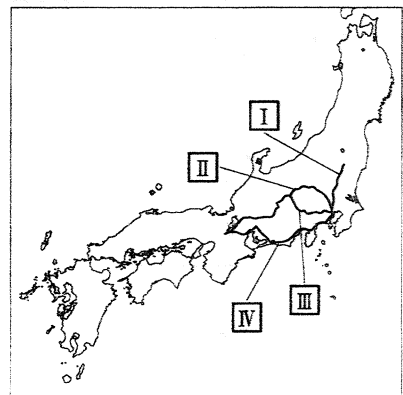
1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

- (ii) 次の[あ]中の[あ]にあてはまる右の略地図中の記号 略地図

[I]～[IV]として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

十返舎一九は、江戸の二人の町人が、主に略地図中の[あ]の街道を利用して、伊勢神宮へ参詣し、さらに京都・大阪まで足を伸ばした旅を、おもしろおかしく小説にえがいて人気を集めた。

1. [I] 2. [II] 3. [III] 4. [IV]



- (カ) ——線⑥に関して、次の[]中のa～cを古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

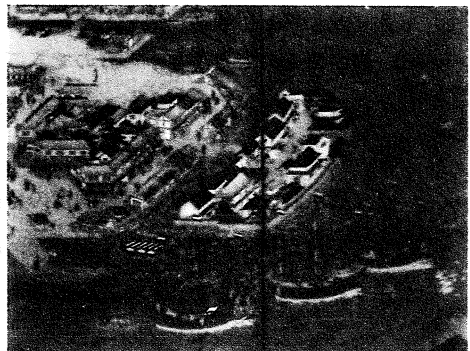
a. 遣唐使が停止された。 b. 遣隋使が初めて送られた。 c. 日宋貿易が行われた。

1. a→b→c 2. a→c→b 3. b→a→c
4. b→c→a 5. c→a→b 6. c→b→a

- (キ) ——線⑦に関して説明した次の[い] 資料I

にあてはまる語句を漢字2字で書きなさい。

鎖国中に来航をゆるされたのは中国とオランダの船のみで、寄港地は長崎1港とされた。資料Iの人工島の[い]には、オランダ商館が置かれ、人の出入りはきびしく制限された。



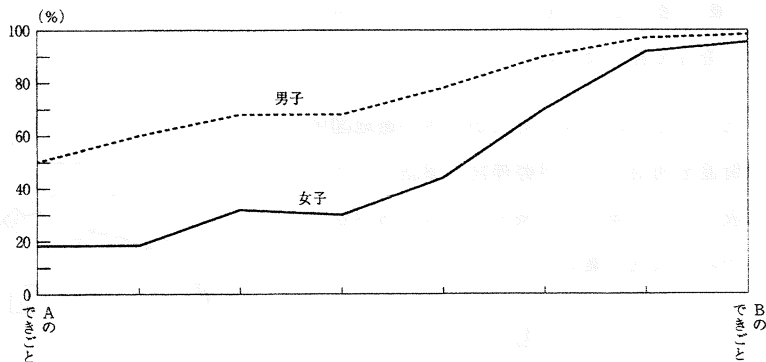
問4 Kさんは、日本や世界に影響を与えたできごとの中からいくつかを選び、おきた順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

表

日本や世界に影響を与えたできごと	
A	樺太・千島交換条約が結ばれる。
B	大逆事件で、幸徳秋水らが検挙される。
C	アメリカでの経済の混乱から世界恐慌になる。
D	日本の関東軍が中国東北部(満州)の主要都市を占領する。
E	日米安全保障条約が結ばれる。
F	日ソ共同宣言が発表される。
G	ベトナム戦争が終結する。

(ア) 次のグラフは、表中のAのできごとからBのできごとまでの期間における日本の小学校の就学率を5年ごとにまとめ、その推移を表したものである。これについて、あとの各問いに答えなさい。

グラフ



(文部省『学制百年史』をもとに作成)

(i) グラフが示す期間について説明した次の[あ]、[い]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

小学校教育が始まった当初は、子どもは[あ]ので、就学率が低かったが、[い]が出されたところから、就学率が大きく伸び始め、やがて100%に近づいた。

1. あ：家庭の貴重な労働力だった い：教育勅語
2. あ：家庭の貴重な労働力だった い：学制
3. あ：多くが藩校に通っていた い：教育勅語
4. あ：多くが藩校に通っていた い：学制

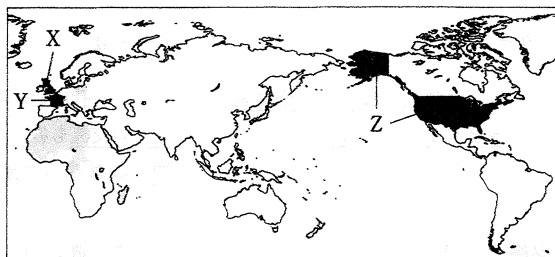
(ii) 表中のAのできごとからBのできごとまでの期間に行われた日本政府の政策を説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 各政党を解散し、首相を総裁とする大政翼賛会に合流させた。
2. 君主制の廃止や私有財産制度の否認などをめざす活動を取り締まる治安維持法を制定した。
3. 天皇が神々に誓うという形式で、新しい国づくりの方針を発表した。
4. 鉄鋼の自給をめざし、八幡製鉄所を建設させた。

- (イ) 表中Cの——線に関して、次の[]中の「う」にあてはまる国の位置を示す略地図中の記号と、
[え]にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

世界恐慌に対処するため、略地図中の[]を植民地としていた「う」は、植民地との間の貿易の関税を低くし、外国からの輸入品には高い関税を課す「え」のしくみを打ち出した。

略地図



1. う：X え：計画経済 2. う：Y え：計画経済 3. う：Z え：計画経済
4. う：X え：ブロック経済 5. う：Y え：ブロック経済 6. う：Z え：ブロック経済
- (ウ) 表中のDのできごと以降のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。
1. 太平洋戦争開始 2. 三・一独立運動 3. 五・一五事件
4. 二十一か条の要求提出 5. 二・二六事件 6. 五・四運動
- (エ) 表中Eの——線に関して、次の[]中の「お」にあてはまる語句と、——線の時期の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

日米安全保障条約の締結により、[お]が認められた。また、この条約は、日米関係を対等に
し、強化することをめざして改定されたが、市民の間で激しい反対運動がおこった。

1. お：アメリカ軍の日本駐留 時期：表中EとFの間
2. お：自衛隊の海外派遣 時期：表中EとFの間
3. お：日本の国際連合加盟 時期：表中EとFの間
4. お：アメリカ軍の日本駐留 時期：表中FとGの間
5. お：自衛隊の海外派遣 時期：表中FとGの間
6. お：日本の国際連合加盟 時期：表中FとGの間
- (オ) 表中のFのできごと以降のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。
1. サンフランシスコ平和条約が結ばれた。
2. アジア初となるオリンピックが東京で開かれた。
3. 財閥が解体された。
4. 日中平和友好条約が結ばれた。
5. 石油危機(オイル・ショック)がおこった。
6. 日本国憲法が施行された。